

スマネットだより

坂井町障害者交流センター 第2号 平成18年12月発行

秋に思う

心身障害者（児）支援事業の一環として町福祉課、福祉協議会の担当者の声掛けから、娘と同世代の若いお母さん達と保護者の立ち上げを目指し、初めて顔を合わせたのは、2年前の初秋でした。世代の違いを感じながらも、親子がふれあう、クリスマス会、プール、スキー教室、施設見学等の催しを行う中「い～ねすまい」とネーミングし、少人数ですが会も発足した頃、田崎会長と出会い、会長の御尽力、町当局の深い御理解のもとに、現交流センターの改修工事が着工したのが1年前の秋でした。



そして、来年の春には NPO 法人「スマイルネットワークさかい」の設立です。立派な施設を拠点として各位のお力添え、御指導をいただきながら、更なる発展を期したいと考えているこの頃です。

副会長 谷口 栄一

スタッフ日記



栃木県足利市の「こころみ学園」へ11月2日(木)に見学に行ってきました。以前に、NHK 総合テレビで2度紹介され、1度行ってみたいと思っており、今回行く機会に恵まれて川田昇先生の話をして直接聞くことができました。

昭和33年から今日に至るまでの話を淡々と話され、約半世紀の歴史をもつ学園の施設は大変立派で驚きの連続でした。中で作業をしている園生、職員さんのいきいきとした光景を目の当たりにして、改めて川田先生の姿に感動しました。

常に、開設当初の精神を想起することをこころみの精神として、将来への計画を進めていくこの学園に再度見学したいと思っています。📖 詳細は、裏面に記載。

黒坂 輝雄

スマイル農園情報も随時、掲載していきます。


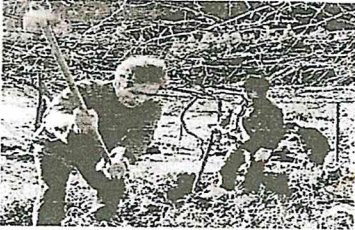
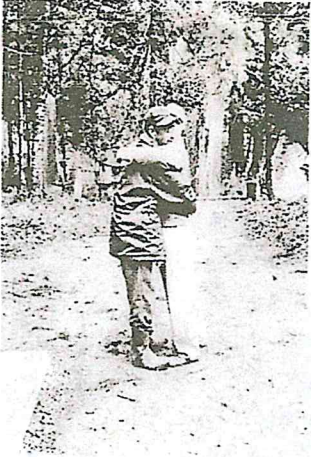
編集後記



📌 10月上旬に職員でイチゴの苗を植えました。その他に、巨峰・マスカット・桃・さくらんぼ・デコポンといったたくさんの苗木を植え、数年後には立派な果樹園になることを願っています。収穫祭などを行い活動の一つになればよいと思っています。

行事 12/3(日) 9:30～12:00 地域交流センターいねすにおいて、当センターのパネルを展示
12/27(水) 13:30～ お楽しみ会（ミュージックケア、おやつパーティー、プレゼント交換など）

こころみ学園のあゆみ

- | | | |
|--------------|---|--|
| 昭和33年(1958年) | 栃木県足利市田島町の山に葡萄畑をつくる
当時中学の特殊学級の教員だった川田昇と、特殊学級の子どもたちが中心になって作業にあたり、2年がかりで勾配38度の急斜面3ヘクタールを開墾 |  |
| 昭和43年(1968年) | 同地の手づくりのバラックで川田以下9人の職員が寝起きしながら、市・県・国の補助金は受けず、自分たちの手で学園の施設づくりを進める。 | |
| 昭和44年(1969年) | 30名収容の施設が竣工。「こころみ学園」と命名。11月に成人対象の知的障害者更生施設として認可が下りる。川田は施設長を務めた千葉県袖ヶ浦の県立福祉センター(3年半勤務)を辞職しこころみ学園をスタートさせる。11月14日開所。園生30名(男性15名、女性15名)、職員9名。葡萄と椎茸の栽培を中心とした農作業をととして園生の自立を目指す | |
| 昭和46年(1971年) | 園生50名(男性20名、女性30名) | |
| 昭和47年(1972年) | 2月 園生60名(男性25名、女性35名)
4月 園生80名(男性40名、女性40名) |  |
| 昭和55年(1980年) | 2月 こころみ学園の考え方に賛同する父兄の出資により有限会社「ココ・ファーム・ワイナリー」設立 | |
| 昭和59年(1984年) | 醸造の認可が下り、秋よりワインづくりを開始。1万2千本を生産し、完売 | |
| 平成元年(1989年) | ワイン用の葡萄畑を、佐野市赤見に開墾(2ヘクタール)
カリフォルニアのソノマに5ヘクタールの葡萄畑を確保。
この畑づくりも学園の子どもと職員がおこない収穫も手伝う。
10月に醸造技術者ブルースガットラヴがワインづくりに加わる |  |
| 平成6年(1994年) | 4月 園生90名(男性54名、女性36名) | |
| 平成7年(1995年) | 6月 園生が親を招待して、カリフォルニアへ親子旅行。
職員、卒業生などあわせて291名が参加 | |
| 平成12年(2000年) | 3月 第9回日本生活文化賞受賞
4月 やまのこ棟(第1期工事)完成
7月 こころみ学園のワイン醸造場ココ・ファーム・ワイナリーのワインが九州・沖縄サミットの首里城での晩餐会に使用される | |
| 平成13年(2001年) | 6月 ぶどう学舎(第2期工事)完成 | |
| 平成14年(2002年) | 11月 第1回澁沢栄一賞受賞 | |
| 平成18年(2006年) | 9月 第1回社会的事業表彰受賞 | |
- ◆ 現在園生128名(入所90名、短期入所10名、グループホーム28名(年齢21歳~83歳、男性83名、女性45名)、職員45名うち準職員(特殊学級やこころみ学園の卒業生7名)、ココ・ファーム・ワイナリーのスタッフ22名
 - ◆ 葡萄栽培 4万平方メートル
 - ◆ ワイン醸造 年間15万本
 - ◆ 椎茸栽培 年間20トン
 - ◆ 山林の除伐・間伐・植林・下草刈りなど20万平方メートル

